

## 「地域での暮らし」インタビューの実施結果について（概要）

### 1. 目的

人口減少に立ち向かい、誰もが日常の暮らしのなかで「幸せ」を感じるためには、地域とともに「地域での暮らし」を見つめなおし、『身近な』困りごとを把握・分析することが重要です。本市においては、地域の実情に応じ、地域で考え、地域自らが課題を解決する取り組みとして「自治振興会」が立ち上げられています。今後、その役割はますます高まることから、現在の取り組み状況についてのインタビューを実施し、より効果的、効果的な行政経営につなげるものです。

### 2. 概要

- (1) **対象者** 市内 2 3 自治振興会（2 自治振興会は調整つかず）
- (2) **実施者** 総合政策部各地域市民センター、政策推進課  
健康福祉部社会福祉課、長寿福祉課  
甲賀市社会福祉協議会
- (3) **ヒアリング内容** ※詳細は別紙のとおり
  - ア. 活動内容（活動の成果、やりがい、地域の強み、団体の特徴）
  - イ. 課題（運営、活動、地域での暮らし）
  - ウ. 今後の活動の展望（福祉の観点から専門職、専門機関に望むこと）
  - エ. 関係団体等との関わり（今後の取り組み）
  - オ. 日常生活に関わること（家事、見守り、通院、買い物、人との交流）

### 3. 今後の施策構築の視点（地域に求められる視点）

#### (1) コミュニティ

- 自治振興会と区・自治会の役割分担の明確化
- 自治振興会活動への若者、女性の参加促進および担い手育成
- 空き家を活用した地域での居場所づくり
- 健康推進委員や青少年育成指導員など多くの充て職の整理統合
- 自治振興会単位における広域防災活動の充実
- 区・自治会の合併統合
- 交流の機会や場づくりの充実

#### (2) 地域福祉

- 独居高齢者（特に男性）のサロンなどへの参加促進
- 見守り支援の組織化（民生児童委員の負担軽減）
- 引き込み、母子家庭などを含む「地域まるごと」見守り情報の構築
- アパートなどに居住する独居高齢者の把握と支援
- 子育て支援の充実

### **(3) 移動**

- 地域のニーズに応じたコミュニティバスの路線およびダイヤ編成
- JR 草津線および信楽高原鐵道の利便性向上
- 買い物および通院等に係る移動支援（地域自主運行に対する行政のリスク分担）

### **(4) 暮らし**

- 訪問診療の充実
- 耕作放棄地の活用
- 獣害対策の強化
- 市民を雇用する企業に対する支援（雇用の場の創出）

### **(5) 地域活性化**

- 地域学講座の充実による郷土愛の醸成
- 幼保・小学校などの空き公共施設の活用
- 駅周辺の活性化
- 土地利用規制の緩和
- 結婚支援
- 人口減少による課題認識の共有

以上